

各設問について選択肢より解答を一つ選びなさい。

1. リハビリテーションという言葉の元々の意味はどれか。
 1. 訓練
 2. 生活
 3. 教育
 4. 破門
 5. 復権

2. リハビリテーションが大きく発展するきっかけとなったことはどれか。
 1. ローマ帝国滅亡
 2. 宗教改革
 3. 産業革命
 4. 明治維新
 5. 世界大戦

3. ノーマライゼーションの父と呼ばれるのは誰か？
 1. バンク・ミケルセン
 2. アンリ・デュナン
 3. ヒポクラテス
 4. ヘレン・ケラー
 5. ナイチンゲール

4. IL 運動について正しいのはどれか。
 1. 障害者の親たちの抗議行動から始まった。
 2. 障害者の身体的自立を目指した。
 3. 障害者の経済的自立を目指した。
 4. 生活保護の拡充を目指した。
 5. 社会の構成員としての参加を目指した。

5. ユニバーサルデザインについて正しいのはどれか。
 1. 使用法が複雑である。
 2. 使用法の自由度が高い。
 3. 健常者には使いにくい。
 4. 建造物には適用されない。

5. コストは考慮しない。

6. バリアフリーとして誤っているのはどれか。
 1. 介助犬の待機場所の確保
 2. 車椅子使用者用の客室の設置
 3. 車椅子使用者用の駐車場の確保
 4. 車椅子と人がすれ違える廊下幅の確保
 5. 目の不自由な人でも利用しやすいエレベーターの設置

7. 理学療法士及び作業療法士法で誤っているのはどれか。
 1. 昭和 40 年（1965 年）に制定された。
 2. 守秘義務は退職後も継続する。
 3. 外国籍の者も免許を取得できる。
 4. 都道府県知事は免許を取り消すことができる。
 5. 免許を紛失した場合再交付を申請できる。

8. PO と略称されるリハビリテーション関連職種はどれか。
 1. 理学療法士
 2. 作業療法士
 3. 言語聴覚士
 4. 義肢装具士
 5. 介護福祉士

9. 誤嚥リスクのある患者の食事開始にあたって、以下のうちの職種に相談するのが最も適切か。
 1. 理学療法士
 2. 作業療法士
 3. 言語聴覚士
 4. 義肢装具士
 5. 社会福祉士

10. 脳卒中のため入院中の60歳男性患者。右片麻痺が残存している。身体障害者手帳や障害年金の申請を希望している。以下のリハ関連職種のうち、この患者が相談するのに最も適切な職種はどれか。

1. 理学療法士
2. 作業療法士
3. 言語聴覚士
4. 介護福祉士
5. **社会福祉士**

11. 更衣困難は、国際障害分類 (ICIDH) において、以下のどれに相当するか。

1. 機能障害
2. **能力低下**
3. 社会的不利
4. 個人因子
5. 環境因子

12. 国際生活機能分類 (ICF) で正しいのはどれか。

1. 対象範囲を障害者としている。
2. 活動は個人因子に含まれる。
3. 性別は環境因子に含まれる。
4. **介護保険サービスは環境因子に含まれる。**
5. 嚥下は活動に含まれる。

13. 20歳の男性。バスケットボールの選手である。交通事故で受傷し、両下肢に障害が残存している。この患者の行動とその解釈の組合せで正しいのはどれか。

1. 交通事故の加害者を恨む。：反動形成
2. リハビリテーションに熱心に取り組む。：合理化
3. バスケットボールの素質はなかったと考える。：投影
4. **パラリンピック出場を目指す。：昇華**
5. バスケットボール選手の応援を熱心に行う。：退行

14. 尺度水準に関する記述で正しいのはどれか。

1. 血液型は比例尺度である。
2. **徒手筋力テスト (MMT) は順序尺度である。**
3. 知能指数は比例尺度である。

4. 身長は間隔尺度である。

5. 順序尺度は間隔尺度よりも尺度水準が高い。

15. バーセル指数 (Barthel index) について誤っているのはどれか。

1. ADL の評価である。
2. 順序尺度である。
3. 10項目、100点満点である。
4. 更衣が評価項目に含まれる。
5. **認知機能が評価項目に含まれる。**

16. 手段的日常生活動作 (IADL) に含まれるのはどれか。

1. 移乗
2. 歩行
3. 整容
4. **洗濯**
5. 排泄

17. QOL について正しいのはどれか。

1. 日常生活動作能力のことである。
2. 障害の程度と必ず一致する
3. 終末期医療では考慮されない。
4. **個人のニーズにより変わる。**
5. 社会環境によっても変わらない。

18. 廃用症候群について誤っているのはどれか。

1. 過度の安静により生じる。
2. **筋力は低下するが、筋萎縮は生じない。**
3. 若年者にも生じる。
4. 深部静脈血栓症もその一つである。
5. 急性期リハビリテーションの主要な治療対象である。

19. 我が国における平成23年以降の死因の第1～3位の組み合わせで正しいのはどれか。

1位 2位 3位

1. 悪性新生物 - 心疾患 - 脳血管疾患
2. 悪性新生物 - 心疾患 - 自殺
3. 悪性新生物 - 心疾患 - 肺炎
4. 悪性新生物 - 脳血管疾患 - 心疾患
5. 悪性新生物 - 脳血管疾患 - 肺炎

20. ROMとは何を指すか。

1. 関節可動域
2. 最大筋力
3. 記憶力
4. 言語機能
5. 高次脳機能

21. 加齢に伴って生じる筋量の減少を何というか。

1. 筋ジストロフィー
2. ポリオ
3. 重症筋無力症
4. サルコペニア
5. 多発性筋炎

22. 高齢期に様々な要因が関与して生じ、身体の大領域にわたる生理的予備力の低下によってストレスに対する脆弱性が増大し、重篤な健康問題（障害、施設入所、死亡など）を起こしやすい状態を何というか。

1. フレイル
2. ロコモティブシンドローム
3. メタボリックシンドローム
4. 廃用症候群
5. ひきこもり

23. 義肢を処方するのは誰か。

1. 医師
2. 理学療法士
3. 作業療法士
4. 義肢装具士

5. 社会福祉士

24. 四肢装具や義肢において、関節に相当する部分を何とよぶか。

1. 半月
2. 継手
3. 支柱
4. ストラップ
5. ソケット

25. アスレティックリハビリテーションの目的として最も適切なものはどれか。

1. スポーツ外傷・障害の治療
2. ADL自立
3. 社会復帰
4. 競技復帰
5. 競技能力向上

26. 脳卒中後の片麻痺患者において、非麻痺側上肢を拘束した上で、麻痺側上肢に対し集中的に訓練する治療法を何とよぶか。

1. 免荷療法
2. 装具療法
3. CI療法
4. 機能的電気刺激療法
5. 経頭蓋磁気刺激療法

27. 自覚的運動強度を示すものはどれか。

1. ボルグ指数
2. 心拍数
3. 血圧
4. 心電図
5. 無酸素性閾値

28. 安静時心拍数が70分の50歳男性に、60%運動強度の運動負荷を与えたい。目安となる心拍数は以下のうちどれか。

1. 110/分
2. 130/分
3. 150/分
4. 170/分
5. 190/分

29. 1 MET に相当する酸素消費量はどれか。

1. 1.0 ml O₂/kg/min
2. 3.5 ml O₂/kg/min
3. 7.0 ml O₂/kg/min
4. 10 ml O₂/kg/min
5. 45 ml O₂/kg/min

30. 呼吸器リハビリテーションの考え方として誤っているのはどれか。

1. 肺組織を再生させ、肺活量を増やす。
2. 胸郭の柔軟性を保つ。
3. 楽な呼吸方法を獲得させる。
4. 喀痰を排出しやすくする。
5. 呼吸苦を生じないような生活動作を指導する。

31. メタボリックシンドロームの評価項目に含まれないものはどれか。

1. 腹囲
2. 血圧
3. 心電図
4. 血中脂質値
5. 血糖値

32. BMI を表す式はどれか。

1. 体重 kg ÷ 身長 m
2. (体重 kg の2乗) ÷ 身長 m
3. 体重 kg ÷ (身長 m の2乗)
4. (体重 kg の2乗) ÷ (身長 m の2乗)
5. 体重 kg ÷ (身長 m の3乗)

33. 2型糖尿病に対する運動療法について正しいのはどれか。

1. カロリー消費が目的である。
2. 有酸素運動が推奨される。
3. 運動中低血糖になることはない。
4. 運動強度は強ければ強いほどよい。
5. 増殖性網膜症の活動期でも可能である。

34. 肺がんの手術症例に、術前、腹式呼吸訓練や喀出訓練を行った。Dietz のがんリハビリテーション分類において、以下のいずれに分類されるか。

1. 教育的
2. 予防的
3. 回復的
4. 維持的
5. 緩和的

35. がん患者に対する緩和ケアについて正しいのはどれか。

1. QOL より機能回復を優先する。
2. ADL の改善が目的である。
3. 患者だけでなくその家族も対象となる。
4. スピリチュアルな問題には関与しない。
5. 終末期から導入する。

36. 脳性麻痺について誤っているのはどれか。

1. 脳の進行性病変による。
2. 近年、重症度が増している。
3. 原因として、脳血管障害が最も多い。
4. 病型としては、痙直型が最も多い。
5. リハの基本は神経発達学的アプローチである。

37. 我が国の医療保険制度について誤っているのはどれか。

1. 国民皆保険制度である。
2. 診療報酬上の1点は10円に相当する。
3. DPC は医療費の定額払い制度である。
4. 請求した診療報酬がすべて認められるわけではない。
5. リハビリテーションに関しては混合診療が認められている。

38. 三次予防に含まれるのはどれか。

- 1. リハビリテーション
- 2. 健康増進
- 3. 予防接種
- 4. 禁煙
- 5. 人間ドック

39. 介護保険法の基本理念として誤っているものはどれか。

- 1. 予防とリハビリテーションの重視
- 2. 医療と福祉の連携
- 3. 入院ケアの推進
- 4. 自己選択権の尊重
- 5. 民間機関の活用

40. 災害時リハビリテーション活動について誤っているのはどれか。

- 1. 深部静脈血栓症の発症予防を行う。
- 2. 個別訓練を重視する。
- 3. 被災地の生活環境に応じた環境調整を行う。
- 4. 支援対象は、医療・介護保険制度の対象者に限定されない。
- 5. 被災地のリハスタッフを休ませることも目的の一つである。

41. EBM (Evidence-based medicine) で正しいのはどれか。

- 1. 医師の指示を重視する医療
- 2. 医療チームの合意を重視する医療
- 3. 診療情報の管理と守秘を重視する医療
- 4. 患者の希望を重視する医療
- 5. 実証された効果を重視する医療

42. 以下の研究デザインのうち最もエビデンスレベルの低いものはどれか。

- 1. 患者-対照研究
- 2. コホート研究
- 3. 症例報告
- 4. 無作為化比較試験

5. 専門家の意見

43. 対象者を現在の生活習慣から喫煙群と非喫煙群とに分け、喫煙に起因する将来の脳血管障害の発生を明らかにする疫学的研究はどれか。

- 1. 横断研究
- 2. 記述的研究
- 3. コホート研究
- 4. 症例対照研究
- 5. 無作為化比較試験

44. 100人の高齢者に対して、バランス検査を行った結果と実際の転倒経験との関係を四分表に示す。このバランス検査の感度で正しいのはどれか。

		転倒経験	
		有	無
バランス 検査	陽性	40	20
	陰性	10	30

- 1. 0.2
- 2. 0.4
- 3. 0.6
- 4. 0.75
- 5. 0.8

45. 医療面接における自由質問法はどれか。

- 1. 「ご家族は何人ですか」
- 2. 「お名前を教えてください」
- 3. 「いつ頃から痛み出しましたか」
- 4. 「どのようなことでお困りですか」
- 5. 「痛いところは右ですか、左ですか」

46. 75歳の女性。左変形性膝関節症。翌日に人工膝関節置換術が予定されている。術前評価を終了した際に患者は「明日の手術が心配です」と訴えた。療法士の対応として適切なのはどれか。

1. 「手術をやめたいということですか」
2. 「つらいのは1週間くらいなので、大丈夫ですよ」
3. 「手術を頑張れば、膝関節の伸びがよくなりますよ」
4. 「手術をすれば、今より楽に歩けるようになりますよ」
5. 「手術を明日に控えて、いろいろ心配になりますよね」

47. ハインリッヒ Heinrich の法則について正しいのはどれか。

1. 有害事象を6段階で示している。
2. 多くの人が関わると事故が多くなる。
3. 1つの大事故に対して多数の小さな事故が発生している。
4. およそ2割の人の努力で8割の事故を防ぐことができる。
5. 二重の確認によって事故を3割程度減少させることができる。

48. 医療事故について誤っているのはどれか。

1. 医療過誤と同義である。
2. 医療従事者が被害者である場合も含まれる。
3. 医療従事者の過失の有無は問わない。
4. 患者が病院の廊下で転倒した場合も含まれる。
5. 医療事故の防止には医療従事者個人の努力に依存するだけでは限界がある。

49. 治療についてのインフォームド・コンセントで適切なないのはどれか。

1. 治療者はすべての治療法について説明する。
2. 治療者は患者が理解できる方法で説明する。
3. 判断能力に関わらず患者の決定が優先される。
4. 患者の同意内容は文書で保存する。
5. 患者は同意を撤回することができる。

50. クリニカルパスについて誤っているのはどれか。

1. 新人教育に役立つ。
2. 治療を標準化できる。
3. 在院日数を短縮できる。
4. 職種ごとに個別のパスを用いる。
5. バリエーション分析をもとに改善していく。